連載 太田哲也の

[TEZZO F 360ストラダーレ製作プロジェクト]

# フェラーリニッポン

太田「フェラーリのスタートがレマンで、その時と井上さんが表彰台に立ってF2のウェアとフェラーリをやるのならば、井上さんと一緒にやるのは嬉ならんじゃないかなって思いただけ。マフラー製作が終まった、太田日本は、因びなその日、方程式について何回か話し合っていた、決まったと思ったら、「性能とかを向上も追求したのマフラー」だった。太田はマフラーについての構想をこっかりと考えていた。ターボ車のエンジンは低速、中速の効用フェラーリのエンジンは低速、ミッドレンジを流って高回転にまわるはこパワーが、回転がまったくこの通りでいくエンジンがからシフトアップのおもしろさ。

そこで、管とテールパイプの段差はいろいろ。ファンネル形状で広がるタイプにした。出口は扇状カールにしてエンジンのエンジン部分を意識した。マフラーの性能は、集合の有方とのマフラーの性能は、ポイントとエンジンとの関係。そこは従来の太田はしました。井上「各部パイプの曲がりを変えたりして最大限長を減らすように」と打ち合わせ。

形状については、当初、太田は右各本出しを考えていたが、本来フェラーリのマフラーは一本出しなので、クライスラーは2本出しなので、フィットしない